

傾向と対策

最後の長文は、環境問題を勉強するために関連の英文を読解する設定である。ここでは論説文を読み取り、設問には図表も複数回答もタイトル選択もあって、今までのパターンを網羅している。ここまでで解答時間が足りなくなっている場合が多いだろうが、だからこそ本書の練習で英文解釈のスピードが上がっていくのである。速読の力は求められるが、焦らないで取り組んだほうが正解率は上がる！

問1

43

④

くわしく述べられているのは第4段落である。EUは2025年までに1人当たりの軽量レジ袋の使用数を40枚まで削減するという目標を立てている。

訳▶

新しいEUレジ袋削減指令案は、④EU加盟国すべてが消費される軽量レジ袋の数を2025年までに、年間1人当たり40枚まで下げることが確実にしなくてはならないというものだ。

- ①

EU加盟国すべてが2025年までに1,000億枚のレジ袋を削減しなくてはならない
- ②

EU加盟国すべてがその設定目標に到達するために同じ施策を適用しなくてはならない
- ③

EU加盟国すべてが使い捨てレジ袋の消費を90％削減しなくてはならない
- ④

EU加盟国すべてが消費される軽量レジ袋の数を2025年までに、年間1人当たり40枚まで下げることが確実にしなくてはならない

問2

44

③

第3段落の中で、各国の取り組みと現在のレジ袋の使用数が述べられている。1人当たりのレジ袋数はデンマークが79、アイルランドが18、ギリシャが269、ブルガリアが421である。

訳▶

あなたは調べた情報をまとめているところだ。次の表をどのように完成させたらよいか。

1人当たりのレジ袋使用枚数	EU各国
421	ブルガリア
269	ギリシャ
198	EU平均
79	デンマーク
18	アイルランド

問3

45

46

①-②

第3・第5段落から、①と②は正解だとわかる。③レジ袋税を最初に導入したのはデンマークである。④95％削減したのはアイルランドであり、他の多くの国もそうであるとは書かれていない。⑤イギリスとオランダではレジ袋の代金を消費者に請求した。これは第5段落に述べられている。

訳▶

記事によると、どの2つが現在のEUの状況について伝えているか。(2つ選びなさい。順不同)

①

EU諸国は使い捨てレジ袋の消費量を減らす努力をしている。

②

加盟国が使用する施策は国によって異なる。

③

アイルランドはレジ袋税を導入した最初の国である。

④

EU諸国の多くがすでに95％レジ袋使用量を減らしつつある。

⑤

イギリスとオランダはレジ袋を無料で使用する選択をしている。

問4

47

④

レジ袋の使用削減のためのEUがとっている削減案について書かれている文章である。それを最も適切に表している題は④ということになる。

訳▶

この記事に最もふさわしいタイトルは「④レジ袋習慣の廃止」である。

①

ビニール資源

②

レジ袋削減に向けたアイルランドの取り組み

③

レジ袋にかわる新資源

④

レジ袋習慣の廃止

全訳

あなたは世界の環境問題について学んでいます。何がEU諸国で行われているのかを理解するために、以下の記事を読みます。

人間は海洋に頼って暮らしています。私たちは、気候変動に立ち向かい、空気を浄化し、天候を調節し、食料や水などの必要不可欠な供給源を提供するために健全な海洋を必要としています。私たちの海を守るための活動は、地球規模の強固な協力によってのみ効果が上がり、それをEU(ヨーロッパ連合)が先導しています。

EUでは現在、毎年1,000億枚のレジ袋が使用されていると推定されています。これは非常に膨大な浪費です。なぜなら、そのレジ袋はたいてい1回しか使われず、結局は多くのレジ袋が海洋や海の中に行き着くからです。この資源の浪費に取り組む最近の対策の1つが、新EUレジ袋削減指令案で、それはEU各国に軽量レジ袋の使用量を徹底的に削減するよう義務づけるものです。

1人当たり使用されるレジ袋の数は、国によって著しく異なります。中にはすでにレジ袋使用削減に目覚ましい成果を上げている国もあります。例えばデンマークでは、レジ袋は平均で年間1人当たり79枚使われています。この国は1994年にレジ袋税を取り入れた最初の国です。アイルランドもまた使い捨てレジ袋の年間1人当たり95％の消費削減に成功しています。この国は2002年に税を導入して以来、年間の1人当たりの使い捨てレジ袋消費量は328枚からたった18枚に減少しているのです。その対極に、2010年のレジ袋使用量が平均をはるかに超えている国もあります。例えばギリシャの269枚、ブルガリアの421枚などです。

新レジ袋削減指令案によると、2025年末までに各国の政府は、年間1人当たりの軽量レジ袋消費が確実にわずか40枚になるよう懸命に努力するということです。課金や課税などを含む、これとはまた異なる法案や、国家(政策)による削減目標が目標達成のために適用される可能性があります。

EU加盟国はすでに使い捨てレジ袋消費削減に向けて施策を始めつつあります。フランスやイタリアは、生物分解性の堆肥化できるレジ袋以外はすべて禁止しました。イギリスとオランダはレジ袋代を買い物客に請求するほうを選択しました。ドイツとオーストリアでは小売業界と契約を結ぶ決定をしました。エストニアでは、レジ袋はもう無料ではありません。

しかしながら、レジ袋消費量削減は、より持続可能な消費に向けた、環境へのプラスチックの流出を減らすための移行の一要素に過ぎないのです。「海中にあるごみの約80％は陸地からやってきます。そのほとんどがビニール製品です。私たちは今、海鳥や浜に乗り上げたクジラの胃の中からレジ袋を発見しています。だからこそ、明らかに行動を起こすべき時なのです」とカルメヌ・ヴェッラEU環境担当委員は述べています。「私たちは今とは異なるビニール経済の展望を必要としています。そして、私たちはヨーロッパ連合のビニール製品使用が循環していけるよう望んでいます」

- 重要語句
- 1.3

livelihood 「暮らし、生計」
- 1.4

combat 「～に立ち向かう、～と戦う」 purify 「～を浄化する」 regulate 「～を調節する」
- 1.5

provide 「～を提供する」 essential 「必要不可欠な」 source 「源」
- 1.6

effective 「効果的な」 cooperation 「協力」 take the lead 「先導する」
- 1.8

estimate 「推定する」 billion 「10億」
- 1.9

tremendous 「膨大な」
- 1.10

end up in ～ 「結局～に行き着く」 measure 「対策、法案」
- 1.11

tackle 「～に取り組む、立ち向かう」 EU Plastic Bags Directive 「EUレジ袋削減指令案」
- oblige 「～に義務づける」
- 1.12

drastically 「徹底的に、思い切って」
- 1.13

remarkably 「著しく、非常に」
- 1.14

achieve 「達成する」 impressive 「めざましい」
- 1.16

annually 「毎年」 adopt 「～を採用する」
- 1.17

consumption 「消費」 single-use 「使い捨ての、1回使用の」
- 1.20

at the other end of the scale 「その対極に」
- 1.24

ensure 「～を確実にする」 no more than ～ 「たった～、わずか～」